梅香里（メヒャンニ）（2001）

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

時間 78分

初公開日 2001/12/01

公開情報 「梅香里」製作上映委員会本部

【キャッチコピー】

梅香里の涙が、軍事基地を背負う人々の悲しみの涙に終わらないように…

【解説】

朝鮮半島の中央部、ソウルから南西に60キロに位置する漁村“梅香里（メヒャンニ）”。豊かな海に暮らすこの静かな村は、1951年、突如米空軍射爆場となる。村人は農業、漁業の生活手段を奪われ、度重なる誤射、誤爆の被害に苦しめられる。それは今なお続く。本作は村人が生活権、生存権をかけて闘い続ける長き活動の記録である。

ソウルから南西に60キロ。広大な干潟と豊かな海の幸に恵まれ、人々が安らかに暮らす漁村があった。春になると海岸線に群生する梅の香りが村中に満ち、“梅香里（メヒャンニ）”と呼ばれた。しかし、1951年、村は米軍によって米空軍射爆場とされた。村の人々は、農業、漁業といった生活手段を奪われていく。それに加えて、米軍機による度重なる誤射、誤爆、不発弾の爆発事故、爆音被害に苦しめられ続けることになる。梅香里の人々は自らの生活権、生存権を取り戻すべく立ち上がる。やがて、運動と支援の輪は大きく広がっていく。

【クレジット】

監督	西山正啓
撮影	西山正啓
音響効果	細見浩三
音楽	ウォン・ウィンツァン Wong Wing Tsan
語り	本多和子
録音	朴賢雄
通訳	桑江博幸
コーディネーター	桑江博幸
制作進行	姜聖暎
上映プロデューサー	貞末麻哉子
東京上映事務局	梨木かおり 洪福貴
出演	全晩奎 鄭柚鎮